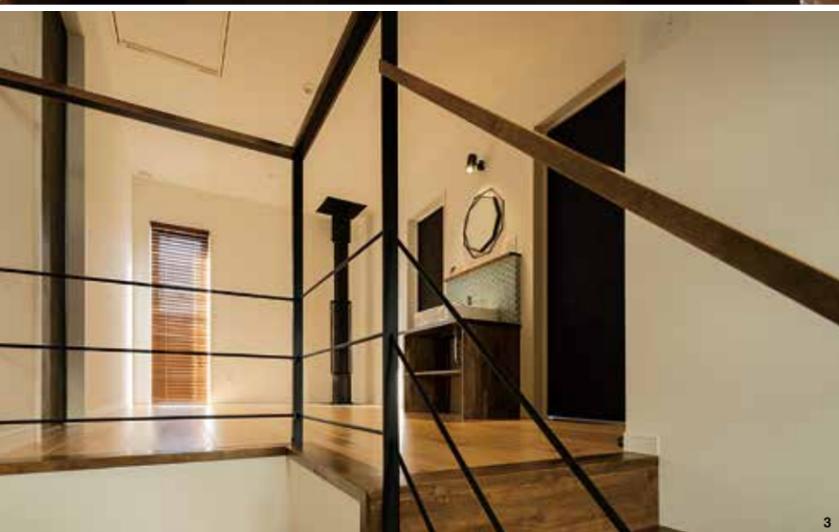




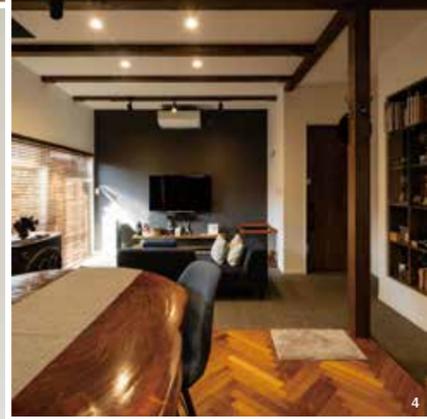
2



3



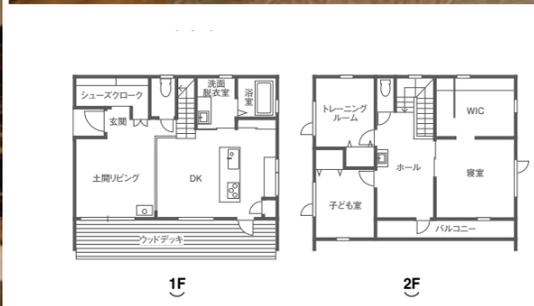
1.冬には赤々と燃える薪ストーブが優しく暖めてくれるLDK。壁にはご夫婦が世界各地で買い集めたマグカップを飾る専用の棚を造作した。2.「リビングが見渡せるように」と、奥様が希望したアイランドキッチン。パントリーやカブボードなど収納もたっぷり。「家具を置かなくていいように、収納は全て造作。あちこちにたくさん造ってもらいました」(奥様)。3.アイアンと木を組み合わせた手すりが見事に映っている階段。ホールにある洗面のタイルは雪の結晶のような模様を描いている。4.現しの梁が、天井にリズムある表情を与えている。味わい深いテーブルは、ケヤキの巨木を輪切りにした一枚板を使用。5.エアロバイクなどの器具が置かれたトレーニングルーム。6.ウッドデッキに高く積まれた薪は、春先からご主人が薪割りをして用意してきたものだ。7.寝室のウォークインクローゼットを利用した書斎。ご主人がテレワークに使っている。



4



5



デッキと一体化した土間リビング 木の質感が美しい温もりあふれる住まい

通りに面したウッドデッキから靴のまま屋内に入れるK邸。スキー関連の仕事をしているご夫婦の「スキーツブーツのまま入れるように」との希望からこのスタイルに。「親しい人はいつもデッキから。女関あったの？」なんて言われますと笑いながら奥様は話します。デッキと繋がる土間リビングには、これもご夫婦が希望した薪ストーブが。「冬でもTシャツと短パンで過ごせるように、温熱性能にも気を配ってもらいました」(奥様)。ダイニングキッチンは木目が美しいヘリボン床。スノーリゾートのカフェのような空間が広がっています。

仕事の関係で出張が多いお二人ですが、「わが家がサイコー！出かけてもすぐに帰りたくなります」と口をそろえます。

DATA
家族構成：夫婦
竣工：2019年8月 構造：木造軸組工法
延床面積：124.20㎡(37.50坪)
1F 57.96㎡(17.50坪) 2F 66.24㎡(20.00坪)
企業情報はP000～

トピアホーム
南魚沼市 K邸